

平成 28 年度日本消化管学会教育集会プログラム
消化管疾患治療の将来を見つめて

平成 28 年度 9 月 11 日(日)11:00~15:30

名古屋国際会議場 センチュリーホール

当番世話人:後藤 秀実 (名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学)

開会の辞

講演 1(11:00~11:40)

「POEMと ARMS の現状と将来」

司会: 島根大学医学部第二内科

木下 芳一

演者: 昭和大学江東豊洲病院消化器センター

井上 晴洋

講演 2(11:40~12:20)

「LECS の現状と将来」

司会: 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学

小寺 泰弘

演者: 東京大学医学部附属病院光学医療診療部

藤城 光弘

— 休憩(10分) —

講演 3 ランチョンセミナー(12:30~13:20)

「IEE を用いた内視鏡診断の現状と将来」

司会: 名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学

城 卓志

演者: 国立病院機構 函館病院

加藤 元嗣

— 休憩(10分) —

講演 4(13:30~14:10)

「内視鏡的 Papillectomy の現状と将来」

司会: 名古屋市立大学大学院医学研究科地域医療教育学

大原 弘隆

演者: 名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学

川嶋 啓揮

講演 5(14:10~14:50)

「小腸内視鏡治療の現状と将来」

司会: 福岡大学筑紫病院臨床医学研究センター

松井 敏幸

演者: 藤田保健衛生大学消化管内科

大宮 直木

講演 6(14:50~15:30)

「糞便移植の現状と将来」

司会: 富山大学大学院医学薬学研究部消化器造血器腫瘍制御内科学

杉山 敏郎

演者: 滋賀医科大学医学部消化器内科

安藤 朗

閉会の辞